家計調査

鳥取市の［家計収支編］の結果概要について

令和３年平均

（令和３年１月～１２月）

令和４年３月

鳥取県令和新時代創造本部統計課

令和３年鳥取市の家計調査の結果（家計収支編）概要について

総務省統計局より「家計調査報告[家計収支編]（令和３年平均速報結果の概況）」が公表され、鳥取市分がまとまりましたのでお知らせします。

Ⅰ　調査の概要

１　調査の目的

家計調査は、家計の収支を家計簿に記入してもらうことによって、国民生活における家計収支の実態を毎月明らかにすることを目的とする。また、経済施策や社会施策立案のための基礎資料を得るために行う調査で、全国の約９，０００世帯に調査をお願いしている。

この調査では、学生の単身世帯等を除いた世帯を対象として行われており、統計的な方法によって一部の地域を選定し、全体を推計する方法（標本調査）を利用している。具体的には全国から１６８市町村を選び、選ばれた市町村内をさらに細かく分割し、調査地区を選び、その調査地区から無作為に調査世帯を選ぶ。この３段階の抽出は世帯が均等に選ばれるよう工夫されており、全国の縮図が出来上がるようになっている。

２　鳥取県の家計調査の実施状況

県内では、２市の１１７世帯の皆さまに毎月の家計調査に御協力いただいている。

なお、次ページ「Ⅱ　結果の概要」では鳥取市の二人以上の世帯の結果についてまとめている。

対象市	二人以上の世帯	単身世帯	合計
鳥取市（県庁所在市）	９６世帯	８世帯	１０４世帯
境港市	１２世帯	１世帯	１３世帯
合計	１０８世帯	９世帯	１１７世帯

※境港市は、都市階級（人口５万以上の市（大都市、中都市、小都市Ａ）、人口５万未満の市及び町村（小都市Ｂ・町村））のうちの小都市Ｂ・町村に選定され集計されている。

３　調査世帯区分

- 二人以上の世帯
  - 勤労者世帯
  - 無職世帯
  - 勤労者・無職以外の世帯
- 単身世帯

【勤労者世帯】

世帯主が会社、官公庁、学校、工場、商店などに勤めている世帯をいう。

なお、世帯主が社長、取締役、理事など会社（有限等）・団体の役員など、いわゆる使用者の立場にある世帯は「勤労者・無職以外の世帯」に含める。

【無職世帯】

世帯主が無職である世帯をいう。例えば、年金、恩給、仕送り金、保険取金、財産収入等により家計を営んでいる世帯をいう。

【勤労者・無職以外の世帯】

勤労者世帯及び無職世帯以外の世帯、例えば、世帯主が自営業者、個人経営者、使用者側の立場にある世帯をいう。

Ⅱ　結果の概要

１－１　二人以上の世帯の家計消費

○「消費支出」・・・１世帯当たり１か月平均２７３，９２７円。
（前年に比べ２２，７４２円減少(-7.7%)）
○全国順位をみると、「家具・家事用品」、「食料」の全国順位が大きく下降したことにより、「消費支出」は１１位から３２位に低下した。

「消費支出」は、１世帯当たり１か月平均２７３，９２７円で、前年に比べ２２，７４２円減少(-7.7%)した。

「消費支出」を１０大費目別にみると、前年に比べ「教育」(48.3%)などが増加した一方、「家具・家事用品」(-18.8%)、「被服及び履物」(-15.6%)、「保健医療」(-13.6%)などが減少した。

全国順位をみると、「家具・家事用品」が２１位から４５位に大きく低下し、「食料」が２０位から４１位に低下したことにより、「消費支出」は１１位から３２位に低下した。

表１　費目別消費支出（二人以上の世帯）

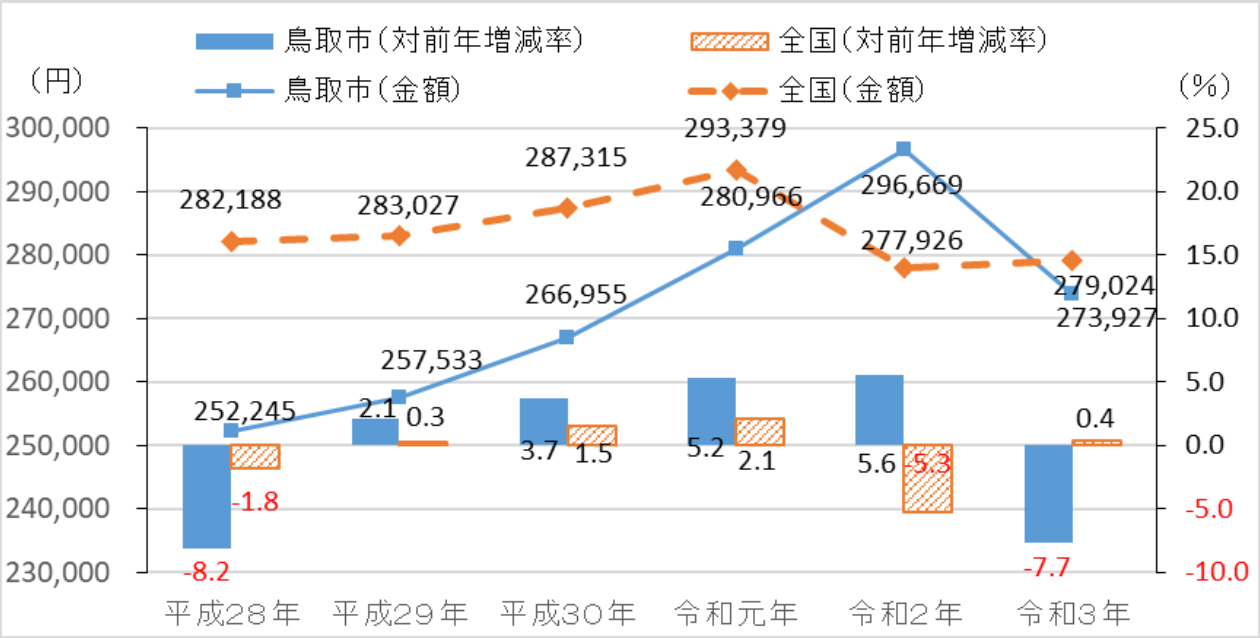
（単位:円）

項目	鳥取市						全国
	令和3年	順位（位）	令和2年	順位（位）	対前年差引	対前年増減率（%）	令和3年
世帯人員(人)	3.01		3.24		-0.23	-7.1	2.93
65歳以上人員(人)	0.78		0.74		0.04	5.4	0.85
有業人員(人)	1.40		1.51		-0.11	-7.3	1.34
世帯主の年齢(歳)	57.8		55.9		1.9	3.4	60.1
消費支出	273,927	32	296,669	11	-22,742	-7.7	279,024
食料	68,847	41	76,348	20	-7,501	-9.8	75,761
住居	18,293	26	17,658	23	635	3.6	18,329
光熱・水道	21,818	19	21,726	22	92	0.4	21,530
家具・家事用品	9,899	45	12,191	21	-2,292	-18.8	11,932
被服及び履物	7,732	38	9,164	21	-1,432	-15.6	8,709
保健医療	11,851	41	13,722	22	-1,871	-13.6	14,238
交通・通信	55,356	6	61,606	1	-6,250	-10.1	39,702
教育	8,505	34	5,735	43	2,770	48.3	11,902
教養娯楽	22,563	30	24,816	20	-2,253	-9.1	24,545
その他の消費支出	49,065	38	53,702	25	-4,637	-8.6	52,377
エンゲル係数(%)	25.1	38	25.7	39	-0.6	-2.3	27.2

注1　内訳は端数処理した主要項目を掲げたため，内訳の計と合計とは必ずしも一致しない。
　2　その他の消費支出とは、理美容関係、たばこ、交際費など。
　3　エンゲル係数とは、消費支出に占める食料費の割合。
　4　順位は、47都道府県庁所在市から算出。

鳥取市の消費支出（年平均）の推移をみると、金額、対前年増減率ともに近年増加傾向であったが、令和３年では減少に転じた。

図１　鳥取市及び全国の消費支出（年平均）における推移（二人以上の世帯）



１－２　二人以上の世帯の支出割合

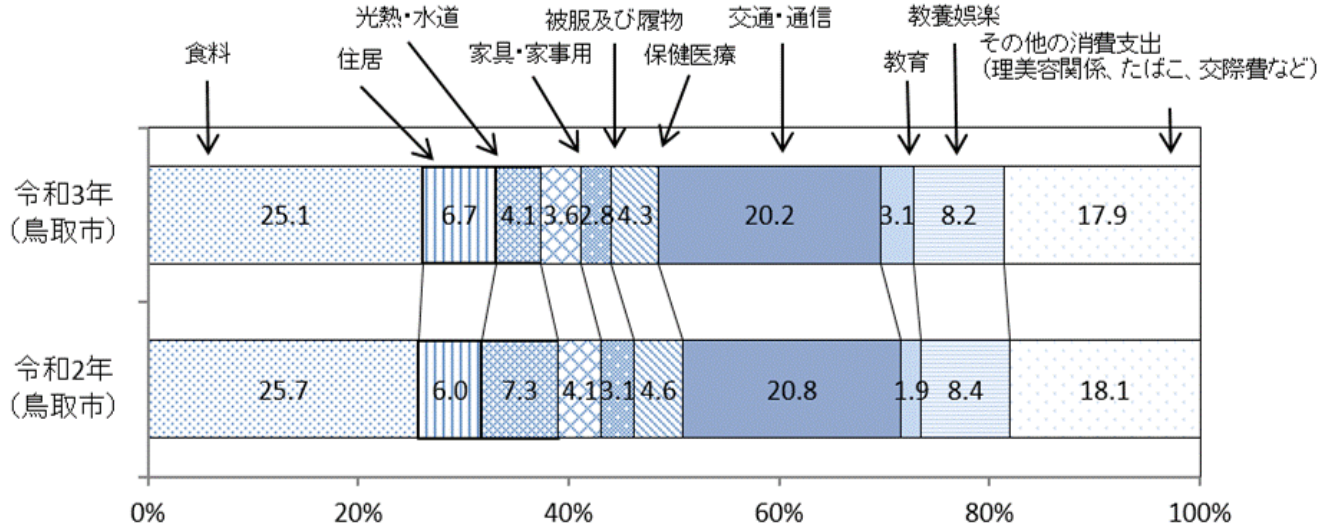
○前年との比較
- 「教育」が１．２ポイント増加した。
- 「光熱・水道」が３．２ポイント減少した。

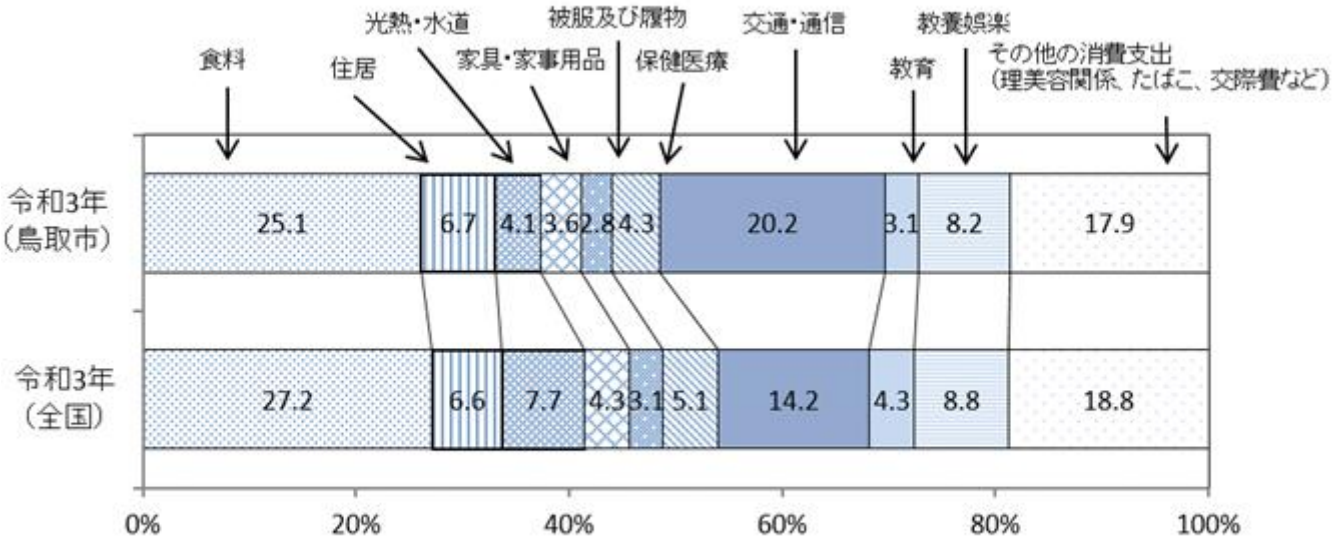
○全国との比較
- 「交通・通信」が６．０ポイント高かった。
- 「光熱・水道」が３．６ポイント低かった。

鳥取市の費目別消費支出の割合をみると、前年に比べ「教育」(+1.2 ﾎﾟｲﾝﾄ)、「住居」(+0.7 ﾎﾟｲﾝﾄ) が増加した一方、 「光熱・水道」(-3.2 ﾎﾟｲﾝﾄ) 、「食料」(-0.6 ﾎﾟｲﾝﾄ) 、「交通・通信」(-0.6ﾎﾟｲﾝﾄ)などが減少した。

全国に比べ「交通・通信」(+6.0 ﾎﾟｲﾝﾄ)が高かった一方、「光熱・水道」(-3.6 ﾎﾟｲﾝﾄ)、「食料」(-2.1ﾎﾟｲﾝﾄ)、「教育」(-1.2ﾎﾟｲﾝﾄ)などが低かった。

図２　鳥取市及び全国の費目別消費支出の割合（二人以上の世帯）





１－３　二人以上の世帯のうち勤労者世帯の家計収支

○「 実 収 入 」・・・１世帯当たり１か月平均５９１，１６１円。
（前年に比べ２３，９７５円減少(-3.9%)）
○「可処分所得」・・・１世帯当たり１か月平均４８６，６６３円。
（前年に比べ１２，２７４円減少(-2.5%)）
○「 黒 字 」・・・１世帯当たり１か月平均１７７，１６９円。
（前年に比べ２，３１２円増加(1.3%)）
○前年に比べ、「他の世帯員収入」(-23.5%)、「世帯主収入」(-10.4%) などが減少した。

「実収入」は、１世帯当たり１か月平均５９１，１６１円で、前年に比べ２３，９７５円減少(-3.9%)した。

「可処分所得」は、１世帯当たり１か月平均４８６，６６３円で、前年に比べ１２，２７４円減少(-2.5%) した。

「黒字」は１世帯当たり１か月平均１７７，１６９円で、前年に比べ２，３１２円増加(1.3%)した。

「実収入」の内訳をみると、前年に比べ、「他の世帯員収入」(-23.5%)、「世帯主収入」(-10.4%)などが減少した。一方、勤め先収入で占める割合の高い「世帯主収入」の減少を背景に「世帯主の配偶者の収入」(25.0%)が増加した。

「可処分所得」の減少より「消費支出」の減少が大きく、「黒字」は前年に比べ２，３１２円増加(1.3%)した。

全国順位をみると、「その他の収入」が１１位から３位に上昇し、「消費支出」が１２位から２７位に大きく低下した。

表２　家計収支と内訳（二人以上の世帯のうち勤労者世帯）

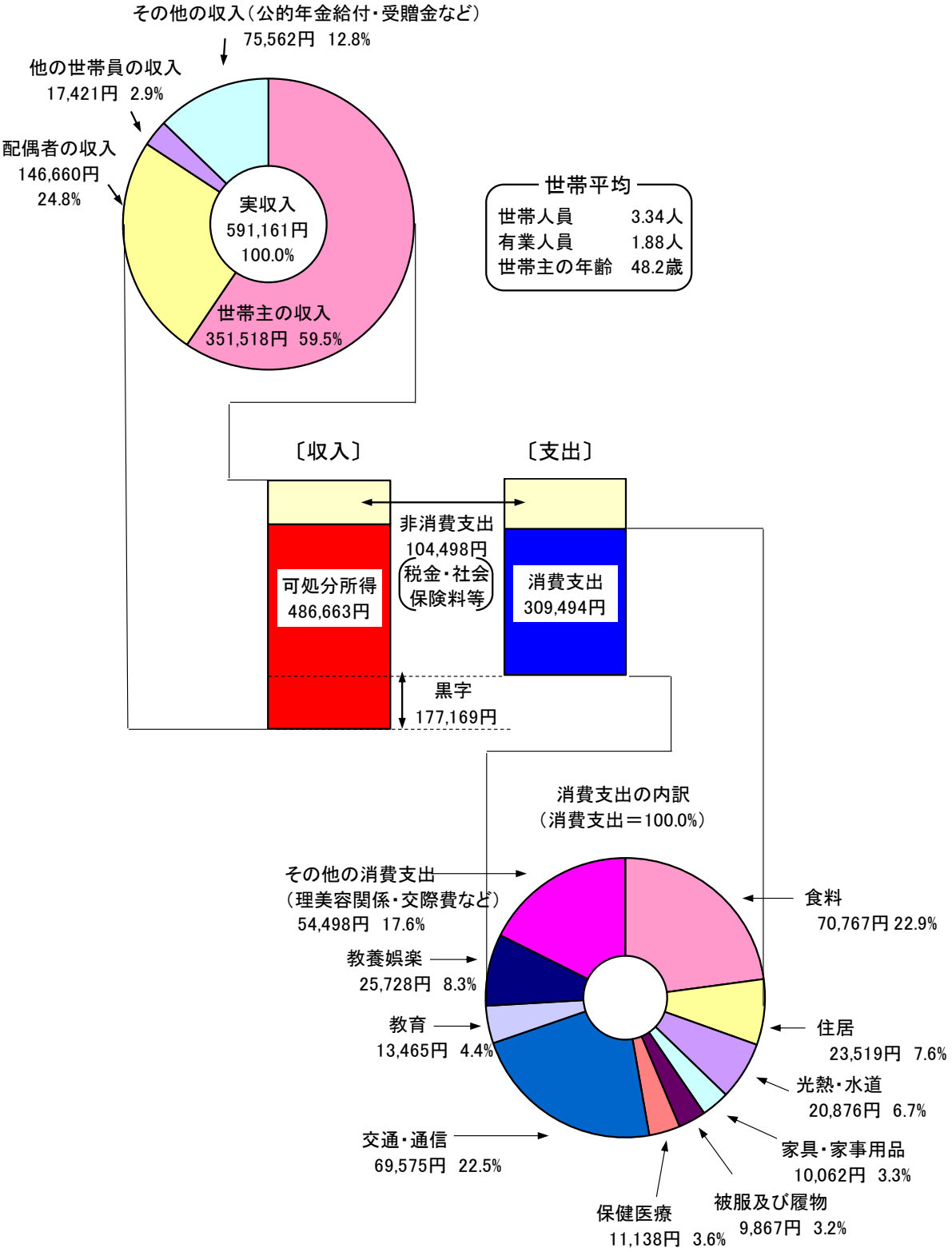
（単位：円）

項目	鳥取市						全国
	令和3年	順位（位）	令和2年	順位（位）	対前年差引	対前年増減率（%）	令和3年
世帯人員(人)	3.34		3.57		-0.23	-6.4	3.28
65歳以上人員(人)	0.25		0.26		-0.01	-3.8	0.27
有業人員(人)	1.88		1.84		0.04	2.2	1.78
世帯主の年齢(歳)	48.2		47.3		0.9	1.9	50.1
実収入	591,161	29	615,136	28	-23,975	-3.9	605,316
勤め先収入	515,599	37	532,414	28	-16,815	-3.2	550,973
世帯主収入	351,518	45	392,343	37	-40,825	-10.4	444,517
世帯主の配偶者の収入	146,660	2	117,313	7	29,347	25.0	90,827
他の世帯員収入	17,421	18	22,758	6	-5,337	-23.5	15,629
その他の収入	75,562	3	82,722	11	-7,160	-8.7	54,343
消費支出	309,494	27	324,079	12	-14,585	-4.5	309,469
非消費支出	104,498	33	116,199	22	-11,701	-10.1	112,634
可処分所得	486,663	27	498,937	28	-12,274	-2.5	492,681
黒字	177,169	24	174,857	38	2,312	1.3	183,213
エンゲル係数(%)	22.9	43	24.0	36	-1.1	-4.6	25.4

注１　内訳は端数処理した主要項目を掲げたため，内訳の計と合計とは必ずしも一致しない。
２　非消費支出とは、所得税、住民税、社会保険料など。
３　可処分所得とは、実収入から非消費支出を差し引いた額で、いわゆる手取り収入。
４　黒字とは、可処分所得から消費支出を差し引いた額。
５　順位は、47都道府県庁所在市から算出。

（参考図）　鳥取市の令和３年平均１世帯当たり１か月間の収入と支出

（二人以上の世帯のうち勤労者世帯）



※ ここでいう1世帯当たり1か月間の収入とは、ボーナス等も含めた年間の収入を12か月で割った1か月当たりの平均値である。

（参考表）　鳥取市の１世帯当たり１か月間の収入と支出

（二人以上の世帯、二人以上の世帯のうち勤労者世帯）

令和3年(2021年)平均　　（単位：円）

二人以上の世帯の支出			うち勤労者世帯の収入と支出		
用途分類	鳥取市	全国	用途分類	鳥取市	全国
集計世帯数（人）	92	7,424	集計世帯数（人）	52	4,024
世帯人員(人)	3.01	2.93	世帯人員(人)	3.34	3.28
有業人員(人)	1.40	1.34	有業人員(人)	1.88	1.78
世帯主の年齢(歳)	57.8	60.1	世帯主の年齢(歳)	48.2	50.1
実収入	—	—	実収入	591,161	605,316
勤め先収入	—	—	勤め先収入	515,599	550,973
世帯主収入	—	—	世帯主収入	351,518	444,517
世帯主の配偶者の収入	—	—	世帯主の配偶者の収入	146,660	90,827
他の世帯員収入	—	—	他の世帯員収入	17,421	15,629
その他の収入	—	—	その他の収入	75,562	54,343
実収入以外の受取（預貯金引出、借入金など）	—	—	実収入以外の受取（預貯金引出、借入金など）	493,306	439,626
繰入金	—	—	繰入金	75,525	183,337
実支出	—	—	実支出	413,992	422,103
消費支出	273,927	279,024	消費支出	309,494	309,469
食料	68,847	75,761	食料	70,767	78,576
住居	18,293	18,329	住居	23,519	19,848
光熱・水道	21,818	21,530	光熱・水道	20,876	21,448
家具・家事用品	9,899	11,932	家具・家事用品	10,062	12,720
被服及び履物	7,732	8,709	被服及び履物	9,867	10,463
保健医療	11,851	14,238	保健医療	11,138	13,130
交通・通信	55,356	39,702	交通・通信	69,575	49,512
教育	8,505	11,902	教育	13,465	19,197
教養娯楽	22,563	24,545	教養娯楽	25,728	27,452
その他の消費支出（理美容関係、交際費など）	49,065	52,377	その他の消費支出（理美容関係、交際費など）	54,498	57,124
非消費支出（税金、社会保険料など）	—	—	非消費支出（税金、社会保険料など）	104,498	112,634
実支出以外の支払（預貯金、借金返済など）	—	—	実支出以外の支払（預貯金、借金返済など）	685,612	642,190
繰越金	—	—	繰越金	60,389	163,987
可処分所得	—	—	可処分所得	486,663	492,681
黒字	—	—	黒字	177,169	183,213
エンゲル係数（%）	25.1	27.2	エンゲル係数（%）	22.9	25.4

注 1　内訳は端数処理した主要項目を掲げたため，内訳の計と合計とは必ずしも一致しない。
2 「二人以上の世帯」には、自営業者、無業者等を含むため収入にかかる項目の公表はない。
3 － 印は，該当数字のないものを示す。
4 繰入金とは、前月から持ち越した手持ち金額で、繰越金とは、当月末における手持ち現金。
5 可処分所得とは、実収入から非消費支出を差し引いた額で、いわゆる手取り収入。
6 黒字とは、可処分所得から消費支出を差し引いた額。
7 エンゲル係数とは、消費支出に占める食料費の割合。

２　二人以上の世帯の消費支出に占める衣・食・住の割合の推移

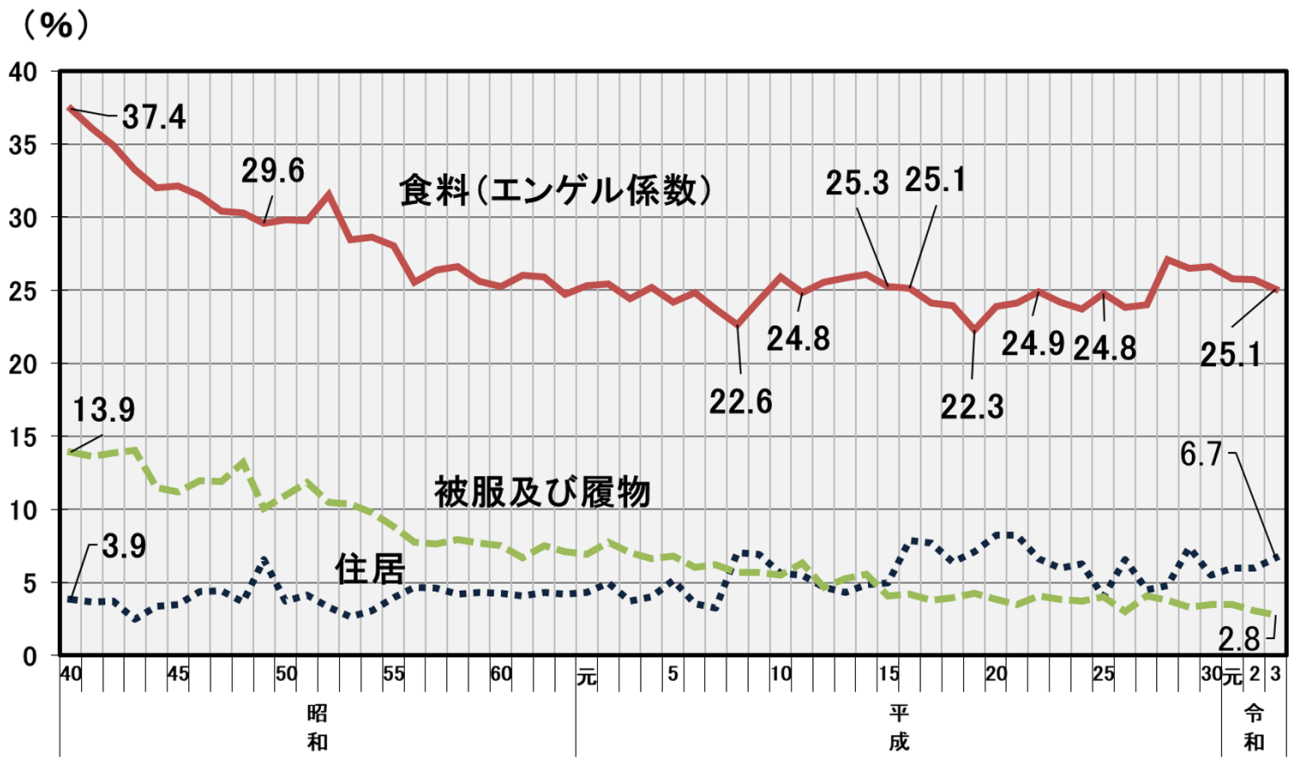
○「食料（エンゲル係数）」・・・２５．１％(前年２５．７％に比べ０．６ポイント減少)
○「被服及び履物」・・・　２．８％(前年　３．１％に比べ０．３ポイント減少)
○「　　住　　居　　」・・・　６．７％(前年　６．０％に比べ０．７ポイント増加)

消費支出に占める衣・食・住の割合をみると、「食料（エンゲル係数）」は昭和４０年には３７．４％と食費に対する割合が高かったが、生活水準の向上と共に低下が続き、昭和４９年には２９．６％と初めて３０％を下回った。しばらく低下傾向が続き平成８年では２２．６％となったが、平成９年から再び上昇、２５％付近を推移した。平成１７年からは２５％以下で推移していたが、平成２８年から再び２５％以上に上昇した。令和３年は２５．１％で前年２５．７％に比べ０．６ポイント減少した。

また、昭和４０年には「被服及び履物」への支出が「住居」への支出を上回っていたが、平成１５年以降は逆転した。令和３年における「被服及び履物」への支出は２．８％で前年３．１％に比べ０．３ポイント減少、「住居」への支出は６．７％で前年６．０％に比べ０．７ポイント増加であった。

（※「住居」とは、家賃地代、設備修繕・維持を含む）

図３　鳥取市の消費支出に占める衣・食・住の割合の推移（二人以上の世帯）



３　鳥取市の直近３年間の平均（平成３１年（２０１９年）～令和３年（２０２１年））から見た二人以上の世帯における全国消費ランキング

家計調査では、調査世帯が購入した商品をすべて集計することにより、消費者のし好、どのような食品がよく購入されているのかが分かる。

ここでは、食料品について、鳥取市の１世帯当たり年間購入量又は購入金額が全国の４７都道府県庁所在市及び５政令指定都市（川崎市、相模原市、浜松市、堺市、北九州市）で上位５位以内の品目を取り上げた。

【鳥取市が全国１位の品目】

・即席麺（カップ麺は除く）
・いわし
・かれい
・かに
・ちくわ
・牛乳
・卵
・もやし
・梨
・スナック菓子

【上記のうち前回から順位を上げて全国１位になった品目】

・スナック菓子（前回２位）

【今回新たに上位５位以内に入った品目】

・えび（前回６位→今回５位）
・他の鮮魚（前回７位→今回５位）
・ケーキ（前回７位→今回５位）

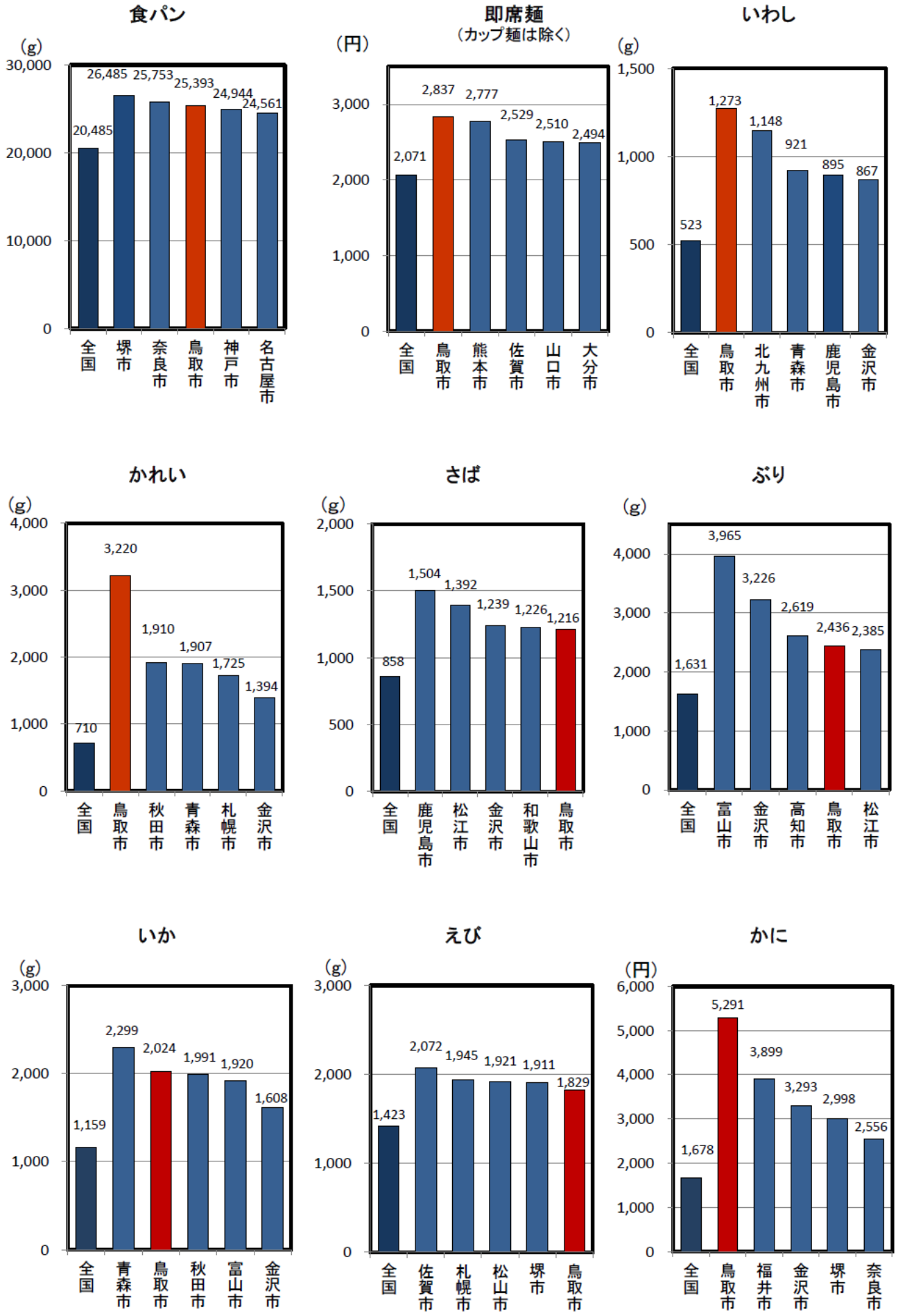
【（参考）前回の全国１位から順位が下がった品目】

・食パン（今回３位）
・合いびき肉（今回３位）
・すいか（今回２位）
・マーガリン（今回２位）
・マヨネーズ・マヨネーズ風調味料（今回３位）
・カレールウ（今回２位）
・まんじゅう（今回２位）
・冷凍調理食品（今回３位）
・他の茶葉（今回９位）

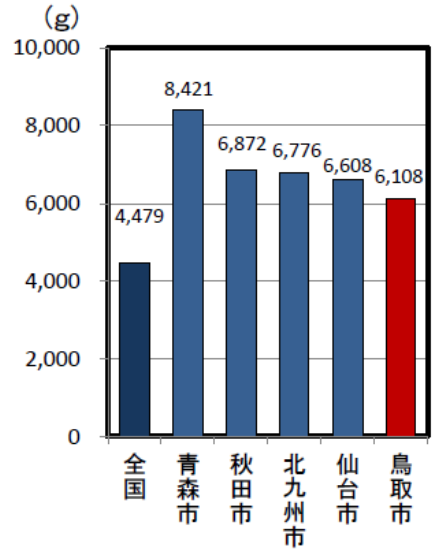
【（参考）前回の上位５位以内から今回外れたもの】

・小麦粉（前回４位→今回８位）
・他の穀類その他（前回５位→今回２１位）
・かき（貝）（前回４位→今回６位）
・鶏肉（前回３位→今回６位）
・ソーセージ（前回４位→今回６位）
・キャベツ（前回３位→今回１１位）
・えのきだけ（前回４位→今回６位）
・オレンジ（前回４位→今回１０位）
・食用油（前回５位→今回１０位）
・ケチャップ（前回２位→今回７位）
・つゆ・たれ（前回５位→今回９位）
・他の茶葉（前回１位→今回９位）
・コーヒー（前回３位→今回８位）

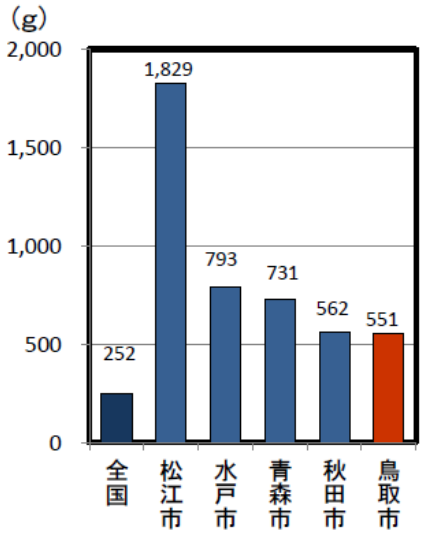
図４　鳥取市の全国消費ランキング上位５位
（平成３１年（２０１９年）～令和３年（２０２１年））（二人以上の世帯）



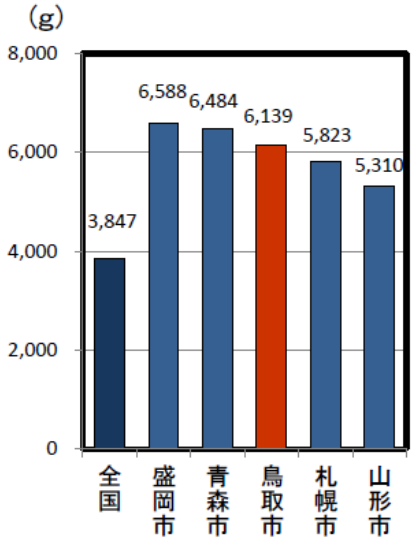
他の鮮魚



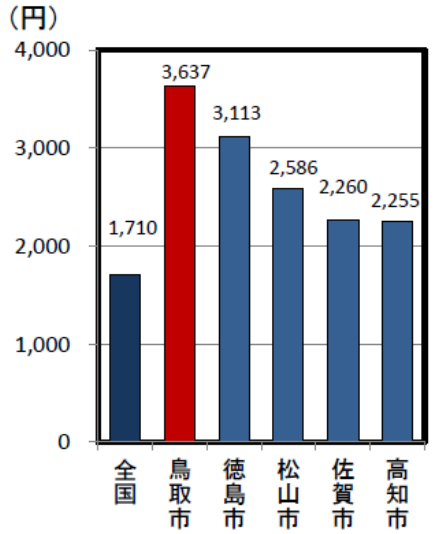
しじみ



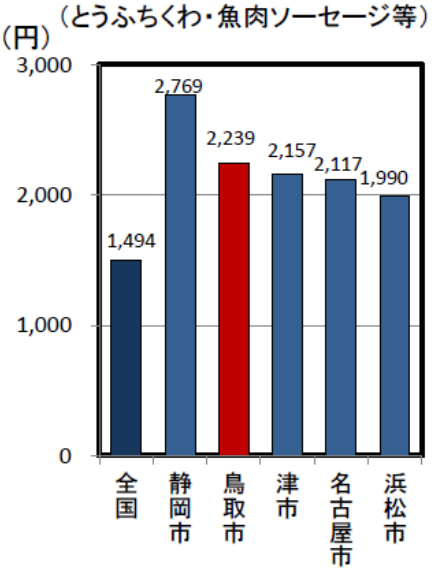
他の塩干魚介



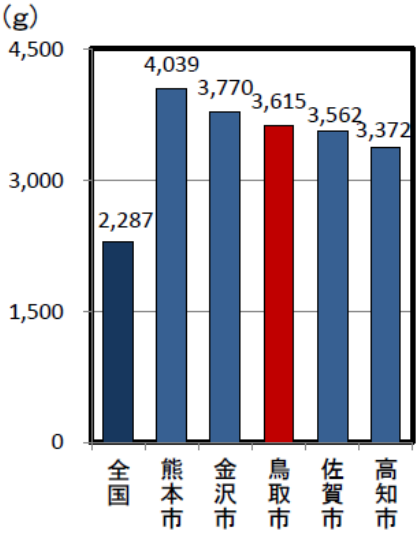
ちくわ



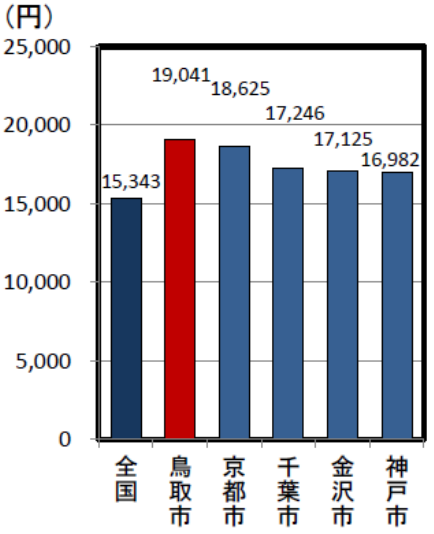
他の魚肉練製品
（とうふちくわ・魚肉ソーセージ等）



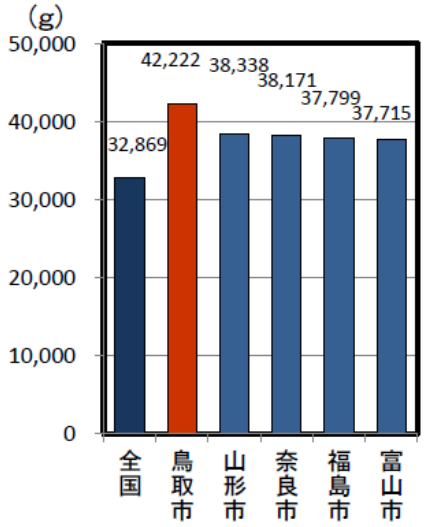
合いびき肉



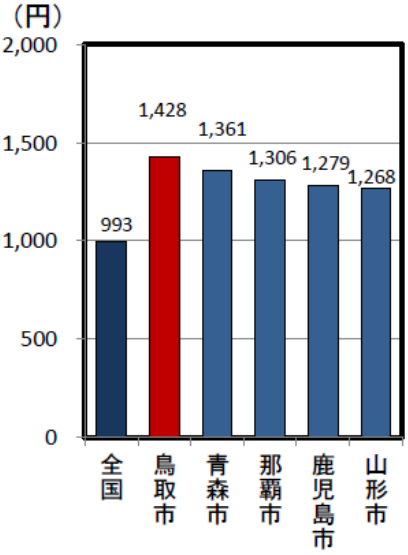
牛乳



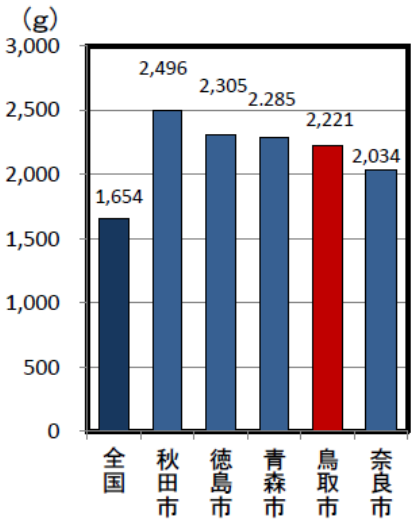
卵



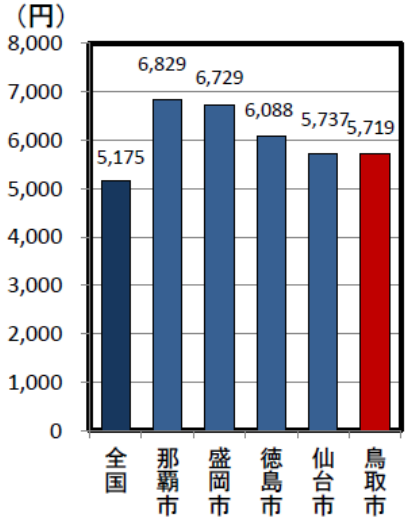
もやし



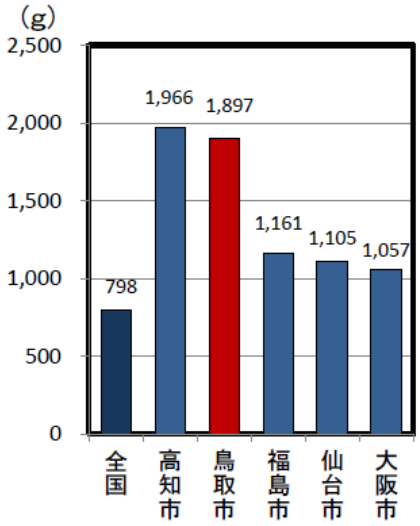
生しいたけ



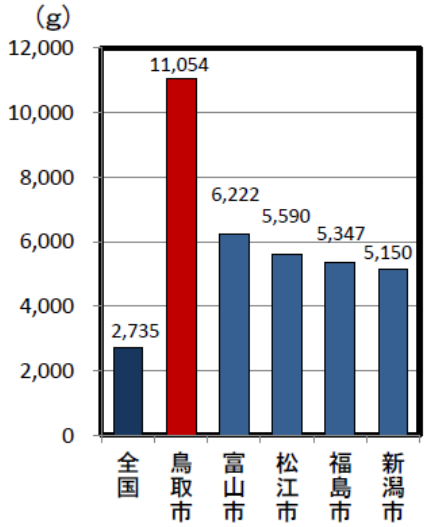
豆腐



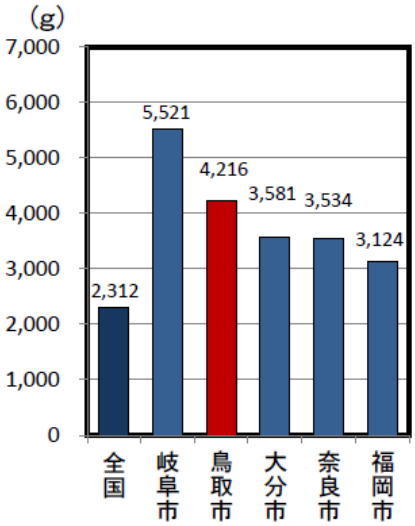
はくさい漬



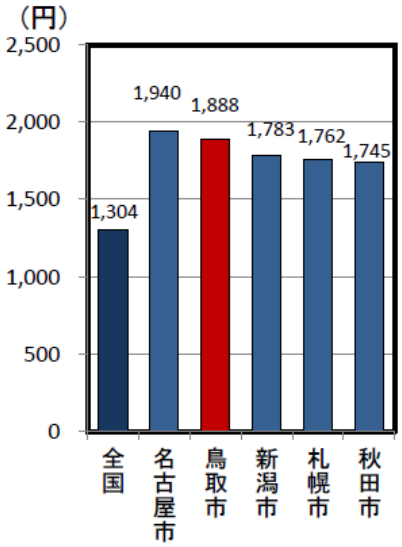
梨



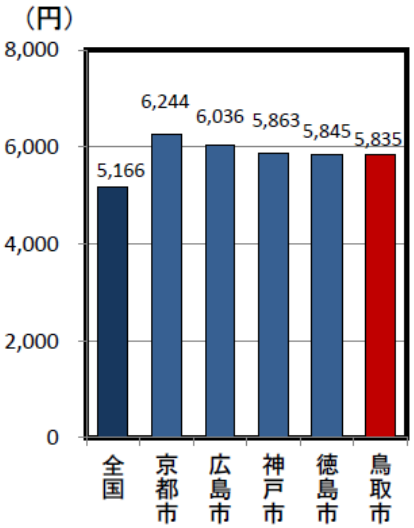
柿



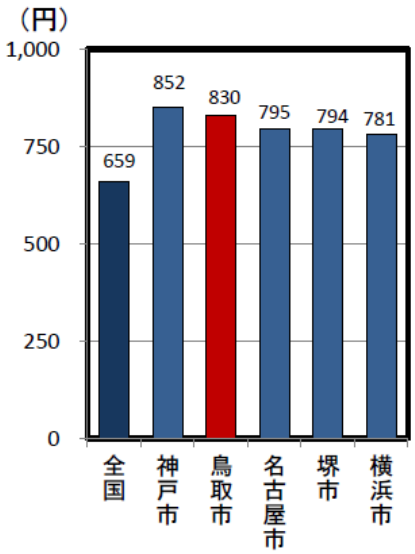
すいか



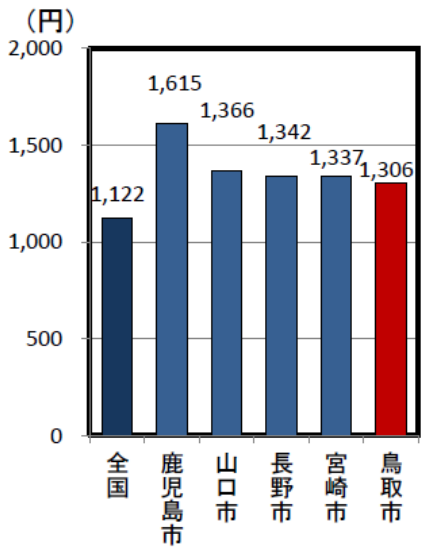
バナナ



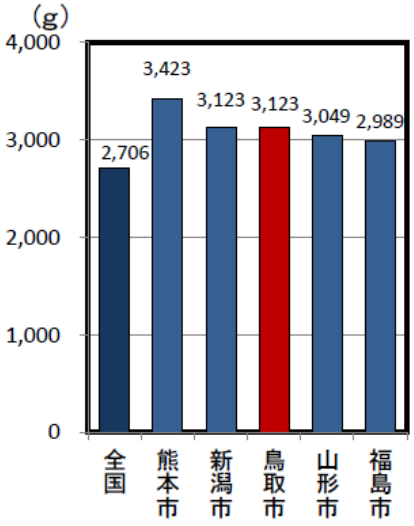
マーガリン



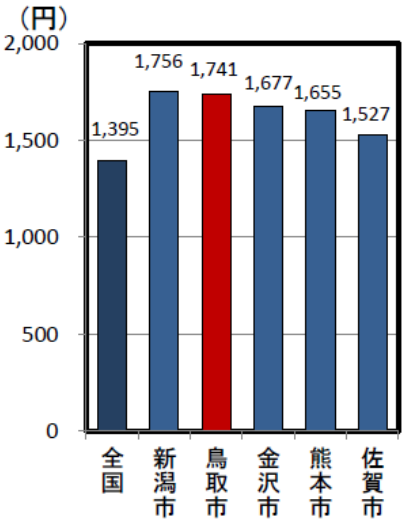
砂糖



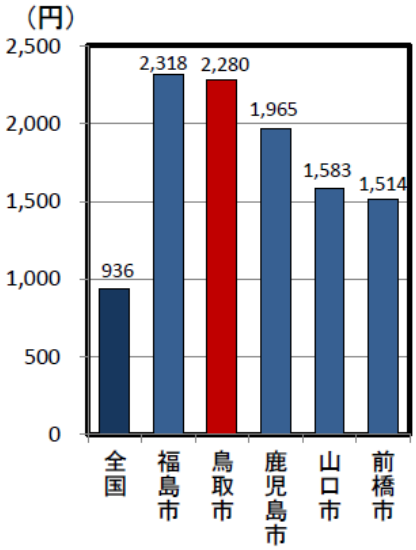
マヨネーズ・マヨネーズ風調味料



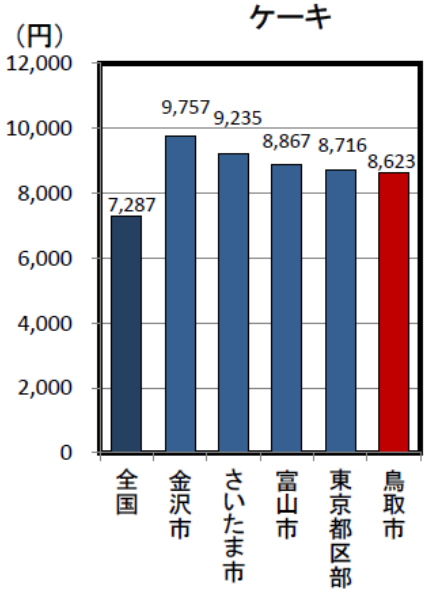
カレールウ



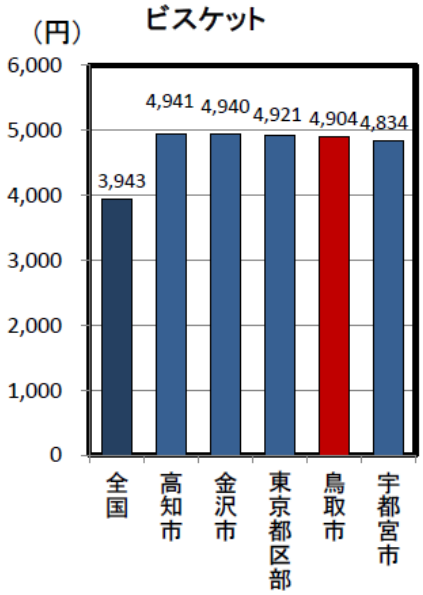
まんじゅう



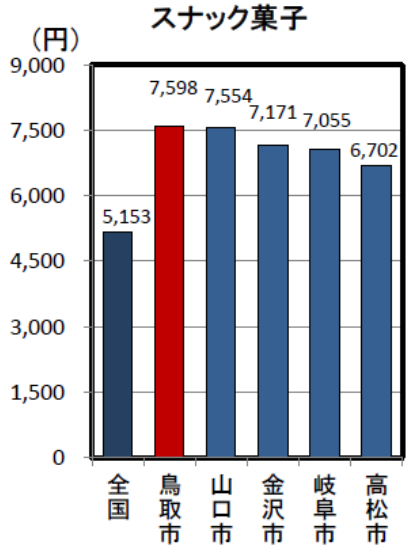
ケーキ



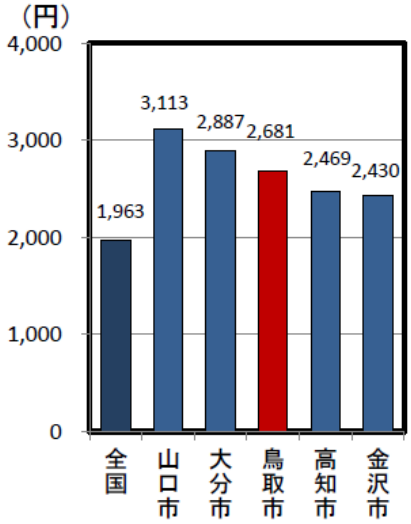
ビスケット



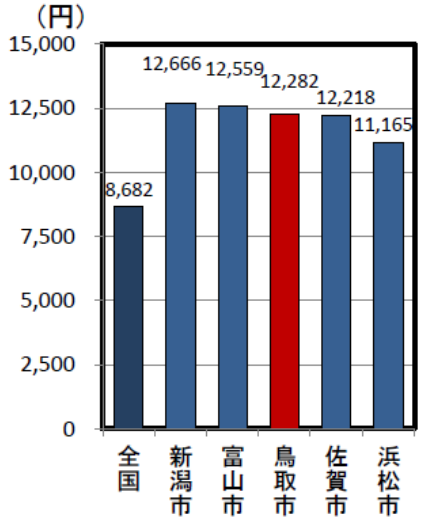
スナック菓子



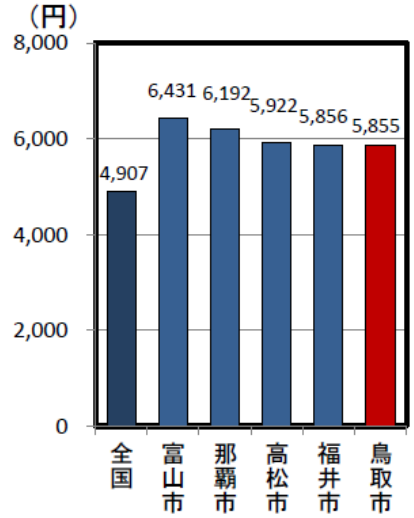
チョコレート菓子



冷凍調理食品



コーヒー飲料



【問い合せ先】

鳥取県令和新時代創造本部統計課　生活統計担当
電　　話　　：０８５７－２６－７１０６
ファクシミリ　　：０８５７－２３－５０３３
電子メール　　：toukei@pref.tottori.lg.jp
URL ： https://www.pref.tottori.lg.jp/fies/kakei/